

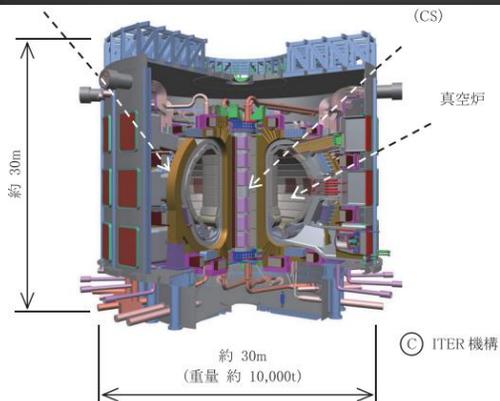
# プラズマ核融合市場の萌芽と対応材料技術 ～実用化を見据えたテックベンチャーの動き～

発行日：2025年8月28日

企画：(有)カワサキテクノリサーチ

エネルギーをめぐる環境が大きく変化しています。再生可能エネルギーの普及に伴う電力の不安定化、AIやデータセンターによる電力需要の急増、など、これまでのエネルギーシステムでは対応が難しい課題が次々と浮かび上がっています。こうした中で、「クリーンで安全な未来のエネルギー」として核融合技術が改めて注目を集めています。特に2020年代に入り、欧米を中心に、テックベンチャーによる小型・高効率型のプラズマ核融合炉開発が加速し、投資資金の流入も過去最大規模に達しつつあります。

本書では、核融合市場の萌芽的な動きを概観するとともに、実用化に不可欠な高耐熱・高強度材料、トリチウム回収膜、超電導マグネット材料、ダイバータ材など、対応する材料技術の最前線に焦点を当てています。次世代エネルギーの現場で何が起きているのか、そしてその実現を支える技術がどこまで進展しているのかを、産業・(材料)技術・投資の視点から多角的かつ、コンパクトに捉えます。



## <目次>

1. フュージョン(核融合)エネルギー市場概要
  - 1.1 なぜ、今核融合なのか?
  - 1.2 プラズマ核融合発電の特徴
  - 1.3 テックベンチャーの勃興
  - 1.4 フュージョンエネルギー市場現状と今後
2. 要素技術と関連部材
  - 2.1 高温プラズマの必要性
  - 2.2 磁場閉じ込め型(トカマク・ヘリカル方式)核融合炉と関連部材
  - 2.3 慣性閉じ込め型(レーザ方式)核融合炉と関連部材
  - 2.4 その他の核融合周辺技術と関連部材
3. プラズマ核融合関連技術開発企業(40社超)ロングリスト

<申込み書> 『プラズマ核融合市場の萌芽と対応材料技術』

(全46頁/体裁:本文A4判/ロングリストA3判)

- ・KTRコンサルテーション会員： ¥50,000 (税抜) / ¥55,000 (税込)
- ・一般(非会員)： ¥70,000 (税抜) / ¥77,000 (税込)

いずれかに○をご記入ください ( ) 会員 ( ) 一般(非会員)

下部各項目にご記入の上、メールまたはFAXにてお申込みください

|        |     |     |     |
|--------|-----|-----|-----|
| 貴社名    | 部署名 |     |     |
| お名前    | TEL | FAX |     |
| 所在地 〒  |     |     |     |
| E-mail | 申込日 | 年   | 月 日 |